

## 古河機械金属（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —5年連続で最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、古河機械金属株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮川尚久、以下「古河機械金属」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

古河機械金属は、明治8年の創業以来、銅山事業を起点に鉱山開発により培った技術を応用して機械や電子材料、化成品等の幅広い分野にて事業を展開しています。また、企業活動のあらゆる分野で、全社員が環境との調和、環境改善への配慮ある行動を行い、将来に向けて持続可能な社会の発展に寄与することを基本理念とする「環境管理基本理念」を掲げ、積極的に環境貢献に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 環境マネジメントシステムをグループ一体的に運用し、新規に各拠点へ環境負荷モニタリング・遠隔操作システムを導入するなど、生産プロセスの不断の改善を通じ生産性向上と環境負荷低減を積極的に推進している点
- (2) 多岐にわたる事業領域を有するなか、事業ごとに環境配慮製品を定義し、販売拡大に向けた取り組みを推進していることに加え、当該製品の製造に関与する従業員や営業担当者への教育の徹底など、多方面から製品を通じた社会への価値提供に取り組んでいる点
- (3) ユニック事業やロックドリル事業における環境貢献量について中長期目標を設定し、本業を通じた社会課題解決への貢献を定量的に可視化するなど、企業価値と社会的価値の同時向上を図っている点

その結果、古河機械金属は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を5年連続で取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第1部 電話番号 03-3244-1680